

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ウィザス

コード番号 9696 URL <http://www.with-us.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 生駒 富男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 井尻 芳晃

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

TEL 06-6264-4202

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第3四半期 | 9,427 | 0.4 | △89 | — | △218 | — | △479 | — |
| 21年3月期第3四半期 | 9,394 | — | △65 | — | △233 | — | △543 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | △47.66 | — |
| 21年3月期第3四半期 | △56.16 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 11,736 | 3,910 | 33.3 | 388.92 |
| 21年3月期 | 11,768 | 4,345 | 36.9 | 432.19 |

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 3,910百万円 21年3月期 4,345百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 5.50 | — | 8.00 | 13.50 |
| 22年3月期 | — | 5.50 | — | | |
| 22年3月期 (予想) | | | | 8.00 | 13.50 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,922 | 1.1 | 676 | △20.4 | 404 | △32.3 | △250 | — | △24.86 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 有

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 10,440,000株 | 21年3月期 | 10,440,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 385,083株 | 21年3月期 | 377,613株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 10,054,917株 | 21年3月期第3四半期 | 9,519,956株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部で景気回復の兆しがあるものの、企業収益や雇用環境にも改善が見られず、個人消費の冷え込みなど、国内経済は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは好調な学習塾事業において新規4校・移転8校の設備増強を行い、更なる店舗網の拡充を図るとともに、経営理念(顧客への貢献・社員への貢献・社会への貢献)に基づく教育の質的向上による生徒・保護者満足度向上に取り組んでまいりました。

事業部門別の状況としまして、学習塾事業部門におきましては、経済環境の変化や来年度からの公立高校授業料無償化に伴う当社主力分野である公立志向へのニーズ転換、成績向上を柱とした授業運営、当社強者地域を中心とした出校・移転効果により、既存校を含め堅調に生徒数が増加しました。その結果、第3四半期末生徒数は過去最高の19,385名(前年同期比9.8%増)となり、当第3四半期連結累計期間における売上高は55億56百万円となりました。

高卒認定・サポート校・通信制高校事業部門におきましては、サポート校コースおよび通信制高校部門の社会人を対象とした福祉・保育専攻科生の増加は見られたものの、高卒認定コースの新規入学者数の減少により、第3四半期末生徒数は8,785名(前年同期比1.0%減)となりました。また、売上計上基準の変更および比較的顧客単価の高い高卒認定コースの生徒数の伸び悩みによる影響により当第3四半期連結累計期間における売上高は35億35百万円となりました。

その他の収益事業におきましては、幼児教育事業部門、スクールシティ事業部門、キャリアサポート事業部門、健康情報関連事業部門、テナント賃貸収益および連結子会社の広告代理業の外部売上に係る業績等を計上しており、当第3四半期連結累計期間における売上高は3億35百万円となりました。

以上の結果として、当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は94億27百万円、営業損失は89百万円、経常損失は2億18百万円、四半期純損失は持分法適用会社ののれん償却費1億48百万円、適格年金制度廃止に伴う終了損失17百万円、減損損失10百万円、固定資産除却損87百万円を特別損失として計上したため、4億79百万円となりました。

[売上計上基準変更について]

従来、高卒認定・サポート校・通信制高校事業における施設利用収入については、入金時に売上を計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より受講期間に応じて売上を計上する方法に変更しております。

この変更は広域通信制単位制高等学校の生徒数が増加する傾向にあることから、管理システムの見直しを行い、より適正に収益と費用との対応関係を表示するために行うものであります。

当第3四半期連結累計期間における当該会計処理方法による業績への影響は、従来の方法によった場合と比較して、連結売上高につきまして2億18百万円減少しております。

なお、当該会計処理方法による業績への影響は当連結会計年度のみ影響となります。また、当該処置は会計上の処理であり、入金方法の変更を伴うものではないため、資金面での影響はありません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産等の増加、現金及び預金等の減少により前連結会計年度末に比べ32百万円減少し、117億36百万円となりました。

負債は、短期借入金、社債等の増加、及び、前受金等の減少により前連結会計年度末に比べ4億3百万円増加し、78億25百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度に比べ4億35百万円減少し、39億10百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、17億93百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、9億52百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額1億6百万円、減価償却費の計上4億1百万円による増加があったものの、税金等調整前四半期純損失5億1百万円の計上、前受金の減少額9億70百万円による減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、7億39百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5億76百万円、投資有価証券の取得による支出1億13百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、14億6百万円となりました。これは主に、短期借入れによる収入26億円、社債の発行による収入4億90百万円、短期借入金の返済による支出13億円、長期借入金の返済による支出1億50百万円、社債の償還による支出94百万円、配当金の支払額1億34百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間における業績および今後の市場環境を踏まえて、業績予想の見直しを行った結果、平成21年11月9日に公表しました平成22年3月期通期連結業績予想及び個別業績予想について修正しております。詳細につきましては平成22年2月10日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

売上計上基準の変更

従来、高卒認定・サポート校・通信制高校事業における施設利用収入については、入金時に売上を計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より受講期間に応じて売上を計上する方法に変更しております。

この変更は広域通信制単位制高等学校の生徒数が増加する傾向にあることから、管理システムの見直しを行い、より適正に収益と費用との対応関係を表示するために行うものであります。

当第3四半期連結累計期間における当該会計処理方法による業績への影響は、従来の方法によった場合と比較して、連結売上高につきまして2億18百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,800,964 | 2,086,586 |
| 受取手形及び売掛金 | 23,470 | 35,159 |
| 授業料等未収入金 | 365,321 | 460,569 |
| 有価証券 | 31,812 | 6,875 |
| 教材 | 57,795 | 54,898 |
| 商品及び製品 | 25,483 | 12,874 |
| 原材料及び貯蔵品 | 13,774 | 12,627 |
| その他 | 646,439 | 501,703 |
| 貸倒引当金 | △27,250 | △28,837 |
| 流動資産合計 | 2,937,811 | 3,142,457 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,766,751 | 2,484,686 |
| 土地 | 908,271 | 908,271 |
| その他（純額） | 257,662 | 270,874 |
| 有形固定資産合計 | 3,932,685 | 3,663,832 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 68,555 | 87,251 |
| その他 | 344,640 | 417,133 |
| 無形固定資産合計 | 413,195 | 504,385 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,488,890 | 1,405,659 |
| 敷金及び保証金 | 1,420,165 | 1,442,033 |
| その他 | 1,718,918 | 1,688,974 |
| 貸倒引当金 | △277,348 | △225,714 |
| 投資その他の資産合計 | 4,350,625 | 4,310,953 |
| 固定資産合計 | 8,696,506 | 8,479,171 |
| 繰延資産 | 101,885 | 146,489 |
| 資産合計 | 11,736,204 | 11,768,118 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 178,041 | 273,356 |
| 短期借入金 | 2,050,000 | 750,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 197,707 | 200,832 |
| 1年内償還予定の社債 | 220,800 | 94,000 |
| 未払法人税等 | 95,776 | 88,645 |
| 前受金 | 1,896,099 | 2,866,738 |
| 賞与引当金 | 66,902 | 213,209 |
| その他 | 701,143 | 711,027 |
| 流動負債合計 | 5,406,469 | 5,197,809 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 664,800 | 386,000 |
| 長期借入金 | 832,337 | 979,836 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 退職給付引当金 | 481,463 | 496,142 |
| 役員退職慰労引当金 | 329,864 | 319,538 |
| その他 | 110,758 | 43,175 |
| 固定負債合計 | 2,419,223 | 2,224,692 |
| 負債合計 | 7,825,692 | 7,422,502 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,299,375 | 1,299,375 |
| 資本剰余金 | 1,517,213 | 1,517,213 |
| 利益剰余金 | 1,849,613 | 2,464,704 |
| 自己株式 | △146,113 | △146,113 |
| 株主資本合計 | 4,520,088 | 5,135,180 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 122,401 | △57,585 |
| 土地再評価差額金 | △731,978 | △731,978 |
| 評価・換算差額等合計 | △609,577 | △789,564 |
| 純資産合計 | 3,910,511 | 4,345,616 |
| 負債純資産合計 | 11,736,204 | 11,768,118 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 9,394,183 | 9,427,486 |
| 売上原価 | 7,717,707 | 7,756,937 |
| 売上総利益 | 1,676,475 | 1,670,549 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,742,012 | 1,760,346 |
| 営業損失(△) | △65,536 | △89,796 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 8,382 | 8,275 |
| 受取配当金 | 10,355 | 11,286 |
| その他 | 31,080 | 33,759 |
| 営業外収益合計 | 49,818 | 53,321 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 52,568 | 38,500 |
| 持分法による投資損失 | 12,435 | 29,382 |
| 開業費償却 | 45,189 | 45,189 |
| 貸倒引当金繰入額 | 77,468 | 52,940 |
| その他 | 30,074 | 15,660 |
| 営業外費用合計 | 217,734 | 181,672 |
| 経常損失(△) | △233,452 | △218,148 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 3,653 |
| 保険解約返戻金 | 1,572 | — |
| その他 | — | 665 |
| 特別利益合計 | 1,572 | 4,319 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 87,948 |
| 減損損失 | 28,214 | 10,107 |
| 投資有価証券評価損 | 220,245 | 16,785 |
| 持分法による投資損失 | — | 148,729 |
| その他 | 70,520 | 24,539 |
| 特別損失合計 | 318,980 | 288,110 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △550,859 | △501,939 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 91,555 | 91,199 |
| 法人税等調整額 | △98,784 | △113,890 |
| 法人税等合計 | △7,229 | △22,690 |
| 四半期純損失(△) | △543,630 | △479,249 |

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 3,428,288 | 3,500,830 |
| 売上原価 | 2,544,238 | 2,619,857 |
| 売上総利益 | 884,049 | 880,973 |
| 販売費及び一般管理費 | 545,474 | 559,475 |
| 営業利益 | 338,575 | 321,497 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,719 | 3,090 |
| 受取配当金 | 2,510 | 4,222 |
| その他 | 4,814 | 2,534 |
| 営業外収益合計 | 12,044 | 9,846 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 18,352 | 13,439 |
| 持分法による投資損失 | 8,301 | 6,279 |
| 開業費償却 | 15,063 | 15,063 |
| 貸倒引当金繰入額 | 8,341 | 9,772 |
| その他 | 7,049 | 1,597 |
| 営業外費用合計 | 57,106 | 46,151 |
| 経常利益 | 293,512 | 285,192 |
| 特別利益 | | |
| 保険解約返戻金 | 1,572 | — |
| その他 | — | 292 |
| 特別利益合計 | 1,572 | 292 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 64,133 |
| 減損損失 | 3,167 | 6,503 |
| 投資有価証券評価損 | 134,871 | 13,455 |
| その他 | 49,175 | 21,468 |
| 特別損失合計 | 187,214 | 105,560 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 107,871 | 179,925 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 24,836 | 38,262 |
| 法人税等調整額 | 117,142 | 53,749 |
| 法人税等合計 | 141,979 | 92,011 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △34,108 | 87,913 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △550,859 | △501,939 |
| 減価償却費 | 420,845 | 401,846 |
| 開業費償却額 | 45,189 | 45,189 |
| 減損損失 | 28,214 | 10,107 |
| のれん償却額 | 18,696 | 18,696 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 74,801 | 51,006 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △137,627 | △146,306 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 14,840 | △14,679 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 10,286 | 10,325 |
| 受取利息及び受取配当金 | △18,738 | △19,561 |
| 支払利息 | 52,568 | 38,500 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 12,435 | 178,112 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 220,245 | 16,785 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 90,409 | 106,937 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 7,250 | △16,653 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | 105,047 | △12,891 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △77,662 | △95,315 |
| 前受金の増減額(△は減少) | △1,009,740 | △970,639 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | 7,027 | △115,981 |
| その他 | 13,505 | 97,209 |
| 小計 | △673,265 | △919,250 |
| 利息及び配当金の受取額 | 28,373 | 30,844 |
| 利息の支払額 | △61,015 | △38,552 |
| 法人税等の支払額 | △165,289 | △82,589 |
| 法人税等の還付額 | 151,177 | 57,471 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △720,020 | △952,076 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △64,065 | △14,093 |
| 定期預金の払戻による収入 | 14,050 | 14,080 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △782,727 | △576,115 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △61,451 | △29,755 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △20,181 | △113,326 |
| 貸付けによる支出 | △48,000 | △49,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 14,681 | 19,769 |
| その他 | 29,324 | 8,716 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △918,368 | △739,724 |

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 1,972,000 | 2,600,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △1,394,000 | △1,300,000 |
| 長期借入れによる収入 | 450,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △259,124 | △150,624 |
| 社債の発行による収入 | 500,000 | 490,558 |
| 社債の償還による支出 | △217,000 | △94,400 |
| リース債務の返済による支出 | — | △4,507 |
| 自己株式の売却による収入 | 165,369 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △1,564 | — |
| 配当金の支払額 | △128,875 | △134,860 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,086,805 | 1,406,166 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △551,582 | △285,634 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,086,634 | 2,079,550 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,535,051 | 1,793,915 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結会計期間（自平成21年10月1日 至平成21年12月31日）並びに前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「教育事業」の割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結会計期間（自平成21年10月1日 至平成21年12月31日）並びに前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結会計期間（自平成21年10月1日 至平成21年12月31日）並びに前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。